

令和 8 年度 カメムシ薬剤防除について

今年はカメムシの発生量が多く多発が予測されます。

管内全域一斉散布で防除効果を高めましょう。

水稻の生育は平年並み～やや遅れている状況です。(7/2 現在)
生育状況を確認し適期に散布して下さい。

【品種毎の出穂期予測】

- ・「銀河のしずく」 8/1～8/8 頃
- ・「ひとめぼれ」 8/5～8/10 頃

➡ ◎ 特別栽培米 ひとめぼれ ※防除は 1 回のみです

薬 剤 名	10 a 使用量	防除適期
スタークル粉剤 D L	3 kg	出穂期 (出穂 5 0 %) 出穂始 (走り穂) から 2 ～ 4 日程度で出穂期
スタークル顆粒水溶剤	2000 倍 (60～150 リットル)	
スタークル液剤 1 0	8 倍 (0. 8ℓ)	
スタークル 1 kg H 粒剤	1 kg	出穂始めに散布

➡ ◎ 食農立国米 (慣行米) 銀河のしずく・ひとめぼれ

回数	薬 剤 名	10 a 使用量	防除適期
1 回目	スタークル粉剤 D L	3 kg	出穂期 (出穂 5 0 %) 出穂始 (走り穂) から 2 ～ 4 日程度で出穂期
	スタークル顆粒水溶剤	2000 倍 (60～150 リットル)	
	スタークル液剤 1 0	8 倍 (0. 8ℓ)	
	スタークル 1 kg H 粒剤	1 kg	出穂始めに散布 (1 回散布のみ)
2 回目	トレボン粉剤 D L	3 kg	1 回目散布の 7 日後
	トレボン乳剤	2000 倍 (100 リットル)	
	トレボンエアー	8 倍 (0. 8ℓ)	

※カメムシによる斑点米は落等の原因です。必ず全面散布しましょう。

※薬剤の飛散 (ドリフト) にご注意下さい。

※養蜂地域では養蜂家との協議のうえ ミツバチへの危害防止 に努めてください。

お問合せ：盛岡地域営農センター米穀課・サブセンター盛岡米穀課
☎019-638-0011 ☎019-656-3700

水田周辺の草刈りを行いましょ

○今年のカメムシ類の発生時期は早く、発生量が多い予想です。

出穂 10～15 日前には圃場内に侵入させないよう、地域一斉の草刈りを実施しましょう。
また、本田内のヒエやホタルイ等の雑草は、カメムシ類の産卵・生息場所となります。



体長 5～7mm
足と胴体に赤い筋

アカスジカスミカメ



体長 5～6mm
ひげが赤く、
胴体は緑色

アカヒゲホソカスミカメ

【草刈り月間】7月15日～25日までに水田の畦畔、空き地、休耕田、農道沿いなどを重点的に草刈りし、カメムシの餌となるイネ科雑草の穂を残さないようにしましょう。

○令和7年度 水稻部会盛岡支部 カメムシすくい取り・いもち病発生調査結果

【 薬剤散布 前 】

地区名	調査日	アカスジカスミカメ	アカヒゲホソカスミカメ	その他カメムシ	いもち病
本宮	7/23	0	2	0	無
太田	7/17～22	5	2	0	〃
盛岡東	7/18	8	4	0	〃
厨川	7/25	0	3	0	〃
飯岡	7/21～23	5	2	2	〃
見前	7/22・23	4	0	1	〃
乙部	7/23	0	0	1	〃

【 薬剤散布 後 】

地区名	調査日	アカスジカスミカメ	アカヒゲホソカスミカメ	その他カメムシ	いもち病
本宮	8/20	0	1	0	無
太田	8/15・19	3	2	0	〃
盛岡東	8/22	4	2	0	〃
厨川	8/16・21	0	0	0	〃
飯岡	8/17～21	1	0	0	〃
見前	8/6・19	1	0	1	〃
乙部	8/17・21	0	0	1	〃

地区によってはカメムシ類の発生数が多く見られましたが、防除後には改善しました。